

令和4年度事業実績報告

1. 総括

令和4年度も新型コロナウイルス感染症拡大により、各事業部の活動は、オンライン（zoom）のみとした。

事業計画の内容は、対人援助専門職としての高い専門性と倫理観を身につけることを目指した継続的研修を行うとともに、地域ケア会議への積極的な関わり、主治医をはじめとした医療関係職種との連携強化、多職種や地域団体等との連携構築に向けた活動、令和3年度に作成した「ケアマネハンドブック」をもとに、すべての介護支援専門員が平準化されたケアマネジメントプロセスが実践できるよう推進することを基本方針としたが、令和3年度同様に新型コロナウイルス感染症対策の観点から他団体との共催・交流事業などは、開催できないものもあった。

研修事業については、対人援助専門職としての成長に不可欠である“常に基本に戻ること、実践の振り返りと検証を継続すること”を軸とし、基礎研修では対人援助専門職の枠組みや必要な知識・援助技術を学ぶ研修会を開催した。共通研修（フォローアップ全体研修）は、対人援助専門職の第一人者である日本女子大学 名誉教授である渡部 律子先生にご講演いただき“アセスメントの重要性””自己の実践の振り返り検証”について学んだ。熟達研修（スーパービジョン研修）は、基礎編・実践編に分かれ、グループスーパービジョンをはじめとしてオンライン（zoom）にて開催し、令和3年度からの2年課程を修了した。

施設ケアマネジメント研究活動支援については、施設ケアマネジメントに携わる実践者の繋がりづくりとして、その実践者とともに意見交換会・研修会を企画運営することができた。

利用者支援における多職種連携の基盤づくりについては、重層的支援体制整備事業における包括化推進員の役割や連携方法を学ぶ研修会、医療・介護連携推進事業では、依存症の課題を抱える方の支援について学ぶ研修や専門医療機関、相談支援事業所と意見交換会を行い、医療介護連携支援体制の構築を目指した。同時に、大牟田市在宅医療・介護連携ビジョンに基づき、各専門職能団体や地域関係団体等との連携を推進してきた。

介護支援専門員同士のつながりづくりとしては、ケアマネジメントサポート事業を継続し、感染対策の中でも意見交換や研修・訪問による相談活動を各包括圏域の主任介護支援専門員同士の創意工夫によって実施された。

情報の共有・発信については、“ホームページ”“フェイスブック”を活用するとともに、機関誌“きらめき”を適宜発行することで、協議会の取り組みや研修会等の報告、実践事例の紹介及び社会資源の情報発信に努めた。

令和4年度も感染対策により制約を受けながらの活動であったが、困難な中でも充実した活動であった。会員数は、事業所会員39件、個人会員216名となっている。

おわりに、当協議会の活動を支援していただいた大牟田市関係課や大牟田市介護サービス事業者協議会など諸関係団体、及び会員の皆様に厚くお礼を申し上げますとともに、引き続き今後の活動についてご支援、ご協力をお願いし、令和4年度のまとめとしたい。

2. 事業部会事業実績

(1) 事務局

① 役員会の開催

◆第1回（4月21日）

議題：1. 監査の指摘事項について

◆第2回（5月6日）

議題：1. みんなの健康展 '22について

◆第3回（7月1日）

議題：1. 各部会の進捗状況について

2. 20周年記念事業を提言するためのプロジェクトについて

3. 主任ケアマネ更新研修受講要件について

4. 研修事業部会新規部会員加入について

5. 「大牟田市在宅医療・介護連携推進協議会」・「アクションデザイン・ワーキング」への委員派遣について

6. 福岡県認知症医療センター「認知症地域医療連携協議会」への委員の推薦について

7. 大牟田市障害者自立支援・差別解消支援協議会 運営会議委員の推薦について

8. 大牟田市地域包括支援センター主催「令和4年度 介護支援専門員のための研修会」における共催について

◆第4回（10月11日）

防災危機管理室より（災害時要配慮者の個別避難支援計画について）

議題：1. 各部会の進捗状況について

2. 20周年記念事業の提言を実現するための取り組みについて（今後のスケジュール確認）

3. 各種団体への派遣（事後承認分）

・大牟田あんしん介護相談選考委員会の推薦について

・令和4年度 大牟田市在宅医療推進研修運営委員会 委員の推薦について

4. 主任ケアマネ更新 ファシリ要件について

◆第5回（1月11日）

防災危機管理室より（災害時要配慮者の個別避難支援計画について）

議題：1. 各部会の進捗状況について

2. 総会までのスケジュール

◆第6回（3月3日）

議題：1. 令和5年度 議案書説明会について

2. 書面審議 資格確認者について

3. 議案書について

◆第7回（3月23日）

議題：1. 災害時要配慮者の個別避難支援計画について

2. 令和5年度 議案書説明会について

3. 議案書について

②令和4年度定期総会の開催（書面審議）

資格要件確認日：5月12日

議案：1. 令和3年度事業実績報告

2. 令和3年度決算報告及び基金運用状況報告ならびに監査報告

3. 令和4年度事業計画（案）

4. 令和4年度予算（案）

5. 役員改選（案）

③介護関係イベントへの参加及び行政・介護サービス事業者協議会・大牟田医師会との連携

◆大牟田市健康福祉推進会議 林会長が委員として参加

◆大牟田市地域包括支援センター運営協議会 松下副会長が委員として参加

◆大牟田市障害者自立支援・差別解消支援協議会 田島事務局員が委員として参加

◆認知症地域医療連携協議会 井上情報交流部会員が委員として参加

◆大牟田市居住支援協議会 松下副会長が監事として参加

同協議会 井形事務局次長が委員として参加

◆大牟田市市営住宅審議委員会 今岡広報事業部会長が委員として参加

◆大牟田地域健康推進協議会へ加盟、みんなの健康展開催方法検討

◆大牟田市 地域ケア会議への主任介護支援専門員推薦

◆大牟田市在宅医療・介護連携推進協議会 林会長が委員として参加

大牟田市在宅医療・介護連携推進協議会 アクションデザイン・ワーキング

橋口事務局長が委員として参加

◆在宅医療・介護連携推進事業 工藤情報交流部会長が委員として参加

◆大牟田あんしん介護相談選考委員会 森田研修部会長が委員として参加

④他市町村協議会等との連携と情報収集

日程：9月17日、10月15日、11月19日、12月17日、1月21日、2月18日

内容：令和4年度 SV研修 基礎講座（熊本県介護支援専門員協会）の講師として、
当連絡協議会 スーパーバイザー4名参加。

⑤ケアマネ支援事業（ケアマネジメントサポート事業）

◆全体会議 日程：2月13日

◆サポート事業連携担当会議

①日程：7月15日 ②日程：10月25日 ③日程：1月18日

・包括圏域毎に独自の取り組みを実施。

・各地域包括支援センターと主任介護支援専門員にて現場の課題抽出。

⑥施設ケアマネジメント研究活動支援

◆施設ケアマネジメントに関する研修会の開催

日程：3月24日

内容:「気づきの事例検討会」

講師：黒田 直氏（介護老人保健施設 聖ルカ苑 副施設長）

参加者：22名

※開催にあたって、施設介護支援専門員・生活相談員等実践者との協議を行い開催。

⑦利用者が住み慣れた地域で暮らしを継続していくための基盤づくり

※基礎研修④（研修部会との共催）

⑧部会活動～会議の開催（5回）すべて zoom にて開催。

第1回	5月24日	役割分担・スケジュールについて みんなの健康展の出展について
第2回	6月14日	ケアマネジメントサポート事業について 施設ケアマネジメント研究活動への支援について 利用者が住み慣れた地域で暮らしを継続していくための研修会について（利用者を地域で支える基盤づくり） 設立20周年記念事業の提言や課題を実現化するためのプロジェクトについて
第3回	9月16日	ケアマネジメントサポート事業全体会議について 施設ケアマネジメント研究活動支援意見交換会について 利用者が住み慣れた地域で暮らしを継続していくための研修会について（重層的支援体制整備における介護支援専門員の役割を模索する研修会） 設立20周年記念事業の提言や課題を実現化するためのプロジェクトについて
第4回	1月26日	ケアマネジメントサポート事業全体会議について 施設ケアマネジメント研究活動支援全体会議について ケアマネハンドブックの運用の仕方について 大牟田市地域医療・介護連携ビジョンについて
第5回	2月13日	令和4年度事業実績報告・令和5年度事業計画（案）について 令和5年度議案書説明会について 書面決議資格確認者について 施設ケアマネジメント研究活動支援全体研修会について

(2) 研修事業部会

①共通研修（フォローアップ全体研修）（11月16日）

内容：「利用者もケアマネも希望を持てる支援を～丁寧なアセスメントから始めよう」

講師：渡部 律子氏（日本女子大学 名誉教授）

会場：zoom 開催

参加者数：68名

②熟達研修（スーパービジョン研修）の開催

令和3年度より2年間の課程で月1回スーパービジョン研修を実施。参加者の再編成を行い、基礎編8名、毎月第3水曜日、実践編12名、毎月第3月曜日に開催。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、zoomでのリモート研修を計10回実施した。

③基礎研修の開催

◆第1回（6月28日）

内容：「何が正解？ケアマネの仕事～看取り支援を通して」

講師：松永 幸代氏（株式会社 太平洋ケアプランセンター 管理者 主任介護支援専門員）

会場：zoom 開催

参加者数：50名

◆第2回（8月24日）

内容：「障害の理解」

講師：鑄谷 美貴氏（大牟田市福祉課障害福祉担当）

会場：zoom 開催

参加者数：39名

◆第3回（9月22日）

内容：「災害の備えと避難支援」

講師：高野 仁士氏（大牟田市防災危機管理室）

会場：zoom 開催

参加者数：50名

◆第4回（10月27日）

内容：「利用者が住み慣れた地域で暮らしを継続していくための研修会～当事者の話から重層的支援体制整備事業の理解を深める」

講師：坂口 柊聖氏（大牟田市福祉課）

高橋 直人氏（2号被保険者 当事者）

会場：zoom 開催

参加者数：51名

◆第5回（1月25日）

内容：「コミュニケーション技術を学ぼう～聴く力 伝える力」

講師：高口 恵美氏（福岡県スクールソーシャルワーカースーパーバイザー）

会場：zoom 開催

参加者数：28名

④部会活動～会議の開催（5回）すべて zoom にて開催

第1回	6月10日	令和4年度事業計画研修と役割分担について
第2回	8月8日	研修経過確認について フォローアップ研修役割
第3回	10月6日	フォローアップ研修 最終調整確認
第4回	12月23日	次年度計画について
第5回	2月24日	今年度研修反省と次年度計画について

(3) 広報事業部会

①会報「きらめき」の発行（年3回）

◆VOL. 78号（令和4年7月発行）

- ・令和4年度 大牟田市介護支援専門員連絡協議会 定期総会の書面審議説明会が開催されました
- ・会長挨拶／副会長挨拶／各部会部会員紹介
- ・シリーズ実践事例「身寄りがない認知症高齢者の一人暮らしをどう支えていくのか迷った事例」
- ・リレー随想 白川病院ケアプランサービス 川上 幸子氏
- ・保険者（大牟田市福祉課）からのお知らせ

◆VOL. 79号（令和4年11月発行）

- ・「利用者が住み慣れた地域での暮らしを継続していくための研修会」が開催されました
- ・基礎研修③「災害の備えと避難支援」が開催されました！
- ・基礎研修②「障害の理解」が開催されました！
- ・ケアマネ 豆知識講座 「介護休暇・介護休業」
- ・シリーズ実践事例「『超高齢の本人』と『高齢の同居家族』の今後の生活の在り方について考える」
- ・リレー随想 介護予防・相談センター天光園 桜島 日出子氏
- ・保険者（大牟田市福祉課）からのお知らせ

◆VOL. 80号（令和5年3月発行）

- ・フォローアップ全体研修が開催されました
- ・施設ケアマネジメント研究活動報告
～施設ケアマネジャーって孤独？いやいや、仲間はたくさんいますよ～
- ・「依存症の課題を抱える方の支援についての勉強会」が開催されました
- ・基礎研修⑤「コミュニケーション技術を学ぼう」～聞く力・伝える力～が開催されました
- ・シリーズ実践事例「家族の主張が強く、家族の意見主導で支援を行った事例」
- ・リレー随想 居宅介護支援センターよしの 古賀 良樹氏
- ・保険者（大牟田市福祉課）からのお知らせ

◆きらめき号外

今年度の発行は、無し。

②部会活動～会議の開催（3回）すべて zoom にて開催。

第1回	5月12日	きらめき78号編集会議
第2回	8月17日	きらめき79号編集会議
第3回	12月14日	きらめき80号編集会議

※きらめき各号の企画打ち合わせ、記事担当の役割分担

(4) 情報交流部会

①主治医と介護支援専門員及び多職種との交流事業

新型コロナウイルス感染症対策で医師会との共催ができず、今年度も中止とした。

②医療・介護の多職種、地域団体との連携推進のための交流事業

今年度も引き続きコロナ禍での事業取り組みになり、zoomでの研修、交流会を開催した。

◆重層的支援体制整備事業についての学習及び意見交換会

重層的支援体制整備事業について、また相談支援包括化推進員の役割や取り組み等について学習し、課題や今後の連携について意見交換を行った。

日程：10月21日 15:00~16:30

会場：zoom開催

内容：「重層的支援体制整備事業について」

講師：坂口 柊聖氏（大牟田市福祉課）

意見交換：グループワーク

参加者：25名

◆依存症の課題を抱える方の支援についての学習及び意見交換会

依存症の課題を抱える方の支援について学習し、各職種における課題、また今後の連携についてケアマネジャー、医療機関のソーシャルワーカー、相談支援事業所、福祉課と多職種での意見交換を行った。

日程：2月17日 15:00~16:30

会場：zoom開催

内容：「大牟田市における依存症の現状と今後の展望」

講師：竹下 一樹氏（大牟田市中央地区地域包括支援センター 管理者）

意見交換：グループワーク

参加者：42名（介護支援専門員28名、MSW6名、相談支援事業所3名、福祉課3名）

③部会活動～会議の開催（9回） すべてzoomにて開催

第1回	6月3日	年間事業の検討
第2回	7月14日	年間事業の内容の検討、担当割り振り
第3回	8月25日	医療・介護の多職種、地域団体との連携推進のための交流会内容の検討（内容、講師決定）
第4回	9月21日	医療・介護の多職種、地域団体との連携推進のための交流会内容の検討（役割、タイムスケジュール、今後の進め方について）
第5回	10月19日	医療・介護の多職種、地域団体との連携推進のための交流会内容の検討（最終確認、グループワークについて）
第6回	11月24日	医療・介護の多職種、地域団体との連携推進のための交流会について振り返りと2つ目の事業について検討
第7回	12月20日	「依存症の課題を抱える方の支援について」の学習と意見交換についての検討（講師決定、内容検討）
第8回	2月7日	「依存症の課題を抱える方の支援について」検討（最終確認、グループワーク、役割）
第9回	3月14日	「依存症の課題を抱える方の支援について」研修会の振り返り、年間事業のまとめ